

二本松信用金庫の環境への取組みについて

【基本理念、基本方針及び環境行動計画】



＜基本理念＞

当金庫は、安達太良山や阿武隈川の美しく豊かな自然環境を有する二本松市、本宮市および安達郡を営業基盤とする二本松信用金庫は企業活動と地球環境の調和を目指し、資源の有効活用と環境汚染の予防に取り組むとともに、地域金融機関として環境保全に積極的に取り組みます。

＜基本方針＞

1. 環境関連法規の遵守

環境関連の法律、規制、条例などの基準および当金庫が同意するその他の要求事項を遵守します。

2. 目的・目標の設定と継続的な改善

環境保全活動のための自主的な目的・目標を設定し、その達成を目指すとともに必要な見直しを行い継続的な改善を図ります。

3. 環境金融商品の販売、電気使用量の削減、OA用紙の削減、ガソリン使用量の削減の推進と環境汚染の防止

金融機関としての企業活動と環境との調和に向け、環境金融商品の販売、電気使用量の削減、OA用紙の削減、ガソリン使用量の削減の推進と環境汚染の予防に努めます。

4. 地域社会の環境改善への貢献

金融商品の提供を通じて、環境保全に取り組むお客様を支援し、地域社会の環境改善（クリーンアップ作戦、花いっぱい運動、エコキャップ回収運動等）に貢献します。

5. 本方針の周知徹底と公表

環境方針に対しては、職員に対し常に環境に配慮した行動が定着することを目指し、電子化文書により全職員に周知徹底し、また、環境教育を実施し環境意識の向上を図るとともに、内外にインターネットホームページ及びその他の方法により公開します。

＜環境行動計画＞

1. 地球温暖化対策のため、当金庫を含めた県内信用金庫で福島県が取り組んでいる節電、節水、使用燃料の削減等を行い、二酸化炭素排出量の削減目標を定めた「福島議定書」を締結しております。

2. 電気使用量の削減を行うため、夏季においてはクールビズ「ノー上着・ノーネクタイ」、冬期においてはウォームビズを全店で実践しております。

3. 平成24年11月より、太陽光発電システムをはじめとする、「再生可能エネルギー事業支援融資」の取扱を開始し、地域企業などの環境配慮への意識向上に資することを目指しております。

また、「ぶなの森」など環境に関連する投資信託も取り扱っています。

【安達太良山の登山道の清掃ボランティア活動の実施】

平成30年8月に当金庫の創立70周年記念事業として、警備保障会社と合同でクリーン登山を実施しました。



以上